

平成27年度第1回さぬき市行政評価委員会 会議要旨

- 1 日 時 平成27年5月28日(木) 10時00分～10時53分
- 2 場 所 さぬき市役所4階第2委員会室
- 3 出席者 【委員】植村委員 工藤委員 鈴木委員 千田委員 津村委員 長山委員
奈良委員

【事務局】白井課長 津村係長
【傍聴】0名
- 4 会議次第 1 開会
2 委員長あいさつ
3 議題
(1)平成26年度事務事業外部評価を振り返って(評価結果に対する対応状況報告)
(2)平成27年度行政評価委員会の進め方について
(3)事務事業外部評価対象事業の選定について
4 その他
5 閉会
- 5 配布資料 資料1 平成26年度事務事業外部評価結果に対する対応状況報告書
資料2 平成27年度行政評価委員会の進め方について
資料3 平成27年度実施 行政評価外部評価対象事業候補事業一覧
資料4 平成27年度さぬき市事務事業外部評価対象事業調査票
- 6 会議内容

発言者	意見概要
事務局	開会(10:00～) 本日はご多忙中にもかかわらず、ご出席いただきありがとうございます。 <挨拶> ただ今から平成27年度第1回さぬき市行政評価委員会を開会します。 長山委員長からご挨拶をいただき、続いて議事進行をお願いします。
委員長	<挨拶> 最初の議題ですが、資料1の平成26年度の事務事業外部評価の対応状況報告書をご覧ください。委員が出した総合評価に対する検討結果と対応を担当課に伝えてもらっています。5分程度時間を取りますので見ていただき、何か気になることがあればコメントをいただきたい。
委員	<報告書の確認> 小中学生の医療費の無料化について、1レセプトごとに通院は500円、入院は1000円の定額負担という条件付きでさぬき市も導入した。これで高松市だけが

	<p>小学生まで、高松市以外は中学生までにそろった。後の事務事業については特段の変化がない。</p>
委員長	<p>担当課も粛々と対応をされていると思う。</p>
委員	<p>H Pに掲載している、「行政評価を振り返って」、というページの最後の方に「決して評価すること自体が目的ではなく、事務事業の改善に繋がっていかねば、その意義は殆ど失われると言っても過言ではありません。」とあるが、部長会だとか職員への周知はどのようにされているのか。</p>
事務局	<p>部長会に結果報告は入れてはない。</p>
事務局	<p>報告書は職員が全員見ることのできるイントラに載せている。もちろん職員は見ていると思うし、課内で情報共有ができていていると思っている。資料1については公表していないが、評価委員会を行っていること自体は、その内容とあわせて職員に周知している。今回は広報紙にも記事を載せ、広く周知した。</p>
委員	<p>3年経つが、これで終わったと思うのではなく、継続は力なりと言われるように続けていただきたい。</p>
委員長	<p>報告書自体はH Pで公表されているのか。</p>
事務局	<p>はい。</p>
委員長	<p>住民の方々にも見られるようになっている。資料1は内部資料ですね。</p>
事務局	<p>はい。</p>
委員長	<p>委員の出した報告書については既に公開されている。</p>
事務局	<p>先程の意見の中で、「部長会議で議論されたかどうか」という点についてですが、市の部長会議自体が内部の連絡調整的な役割を担っており、どちらかということからこういうことをしますという時の事前周知であったり、問題点の整理であったりをする会議になっておりますので、結果の報告まではできていない。先程担当から申し上げたように、内部のイントラシステムで情報提供しており、この行政評価も数年続いているということもあり、担当課においてもそれに対する意識は浸透してきていると思う。少なくとも自分の課が関わっている事務事業の評価については十分見ていると思う。ただ、全般的な部分は職員個々がどの程度見ているか計り知れないところではある。成果は上がってきていると思いますので今後とも継続していきたいと考えている。</p>
委員	<p>成果とは具体的に何か。</p>
事務局	<p>3月まで予算調整室におき、「無駄を廃して最小の経費で最大の効果」を常々言わせていただいていた。今までだと前年踏襲的なことが多かったが、行政評価の報告等を見た上で査定に臨んでいた。担当課も自分の課だけの考えで終わらず、質問してもそれに対する答えもしっかりした考えがあったと思う。</p>

委員	期待しております。
委員長	続いて議題2の今年度の行政評価委員会の進め方について事務局から説明をお願いします。
事務局	<資料2の説明>
委員長	昨年度選んだ事業の中には、あまり重要でないというか、議論する必要性が薄い事業があったので、事前に選別できないのかという話が出ました。4年目に入ったので、重要な事業をもう一度重点的に取り上げた方がいいのではないかとということになりました。重要な事業とは、総合計画の基本計画の中で重要性が高いもの、一般財源を使っていて国や県の支出金（補助金）の比率が低いもの。国や県の支出金の比率が高いものは、その事業を廃止したとしても代わりにお金が浮くわけではなく、単純にそのお金がなくなってしまうだけなので、一般財源を投入しているものを意識するということだったと思う。今年度は、予算調整室と協議して、評価していない事業の中で事前に26事業の情報を提供いただいている。この中から皆さんに12事業選んでいただき、バランスを考え選抜をしたらいいと思っています。決め方についてはよろしいでしょうか。これはメールで送ったり、FAXでも構いませんか。
事務局	はい。
委員	候補以外で、これはあった方がいいのではないかとこのものがあつたら、欄外に記してもよいか。
事務局	はい。
委員長	今年同じ分野で要望が多ければ、検討項目に入れても構わないし、来年度以降のリストに追加で加えてもいい。各自12事業にプラスして選んでくれても構わない。
委員	リスト以外のものでも構わないということですか。
委員長	はい。番号がないものは自由記載していただき、事務局で調整します。 すでに見ていただいている資料3が26事業をリストアップしたもので、この中に興味のあるものがなければ、自由記載していただく。主に一般財源を使っているもので、予算調整室と相談し、比較的議論しやすい重要な事業を選んでいる。 戻りますが、質疑応答の時間を増やし、事業数を減らしたことはよろしいですか。何年も行って、たくさんの事業を選定してもあまり効果が見られない。マイナーな事業でなく、重要な事業を長めにコメントいただいた方が担当課の方も参考になると思うので、質疑応答の時間を思い切って長めにとっています。事業説明を元の5分に戻したのは、質疑応答が十分に長いので、事業の内容を質疑応答の中で解説できるだろうという趣旨だと思います。事前に一方的に説明されるよりは、お互い会話しながら説明を聞いた方が、わからないところが明らかになって、かえって議論が早くて済むだろうということで、1事業40分を予定しています。よろしいでしょうか。
委員	はい。

事務局	<p>資料3のところで、こちら側の意向を補足させていただきたいと思います。総合計画の内容・成果を高めるということを意識させていただきたい。資料3の左の方に『第2次総計』（基本目標・基本施策・主要施策）と記載しており、例えば「みろくふれあい農園事業」ですが、皆さま、お手元の総合計画の10ページをご覧ください。そこに、基本目標1「活力にあふれ、いきいきと暮らせるまち」、基本施策3「農林業の振興」、主要施策2「多様な担い手の育成・確保」とあると思います。この事業は、総合計画の中ではこの内容が一番密接に関係しているというところで、1-3-2と記してあります。この基本施策の視点に基づいて、事業の取り組み方がどうであるかということも頭において質疑応答を進めていただければと思います。</p>
委員	<p>わかりました。</p>
事務局	<p>26事業についてですが、基本目標の中で重要なのか、となると、これよりも重要な事業はあると思います。しかし今までに、大きな事業については外部評価を行ってきたので、行ったものは一応今回の選定の中では除き、残りの中からより重要なものを選んでいきます。先程委員がおっしゃったように、今までの分は取っ払って、これはぜひ入れたいというものがありませんでしたら、自由記載していただければ該当する事業についても配慮させていただきたいと思います。</p> <p>前回までを振り返ると、事業実施年度の当初予算や事業概要を委員の皆さんにお知らせしていた。このことから、実際に評価をするときになって、この事業は今年度はありません、という話が出て、なんだそれはということになったので、評価年度である今年度の当初予算や事業説明を紹介させていただいている。26年度の内容がこれではわからないというものがありませんでしたら、補足説明しますのでおっしゃってください。</p> <p>「消防自動車購入事業」についてですが、26年度の当初予算額が”0”になっているが、これは購入がなかったからです。ただ、24年度、25年度、それと27年度は消防自動車を更新することになっており、今年度においては地方債で予算を計上しています。消防自動車は、市民生活に密着している自動車だけに、どのような更新基準なのかなど、市民にとって疑問が生じやすい事業だと思いますので、26年度は0であるが入れていきます。聞きたいことがありましたら選択してください。また、26年度事業を基本評価するのがこの行政評価委員会なので、0は不要であると思われるなら、おっしゃってください。28年度のリストアップの参考にさせていただきます。</p> <p>「地域就職サポートセンター」については0ですが、労働諸費事業という別事業で26年度は394万2000円の予算がありました。0記載で申し訳ないですが、ここは予算があります。</p>
委員長	<p>就職サポートセンターは商工観光課が所管なのですか。</p>
事務局	<p>はい。</p>
委員	<p>ずっと前からあるのか。</p>
事務局	<p>25年度からです。</p>
委員	<p>東かがわ市とは別に取り組んでいるのか。</p>

事務局	東かがわ市も単独の取組として行っていて、共通的な組織は別にある。職業安定所と内容の重なりがあるので、そのあたりのやり方を検討して変えている。
委員	就職希望者みんなを受けてくれるのか。
事務局	どちらかというといターン、Uターンの関係です。県外市外からの受け入れについての情報提供の面が多い。
委員	あることを知らなかったの。
委員長	資料3をご覧くださいと、「国県支出金」の欄がほとんど0です。自分のお金でしているので、仮に辞めてしまえば、丸々他の事業に使えるということです。国の補助金が入っているということは、補助金を返さないといけないから結局手元にお金が残らない。今回は財源にスポットをあてて選んでいます。少し偏りがあると思うのでこれは入れてほしいというものがあつたら事務局で対応いただきたい。よろしいでしょうか。
委員	はい。
委員長	日程ですが、計4回分を確定させるのですか。
事務局	はい。 去年、評価の1回目（第2回行政評価委員会）が8月7日で、委員からの事前質問表の提出期限が7月15日であった。今年は8月中旬以降から評価が始まるようにしたいと思っている。
委員長	曜日を固定した方がいいですか。
事務局	そうですね。
委員長	都合の悪い曜日、良い曜日があればおっしゃってください。去年は木曜日に行っていましたが木曜日でもよろしいでしょうか。
委員	はい。
委員長	8月ですが、20日か27日のどちらかになりますが、都合の悪い方はいらっしゃいますか。例外的に他の曜日でも構いません。
委員	25日なら都合がつく。
委員長	では8月25日（火）で行います。 9月はどうでしょうか。
委員	16日（水）をお願いします。
委員長	10月はどうでしょうか。
委員	夜するかどうかですね。夜は都合がつく。

委員長	1回は行った方がいいでしょうね。 15日(木)の夜はどうでしょうか。
委員	かまいません。
委員長	11月は、12日(木)はどうでしょうか。
委員	かまいません。
委員長	<日程の再度確認> みなさん予定を入れておいてください。
委員	時間は何時からですか。
委員長	日中は13時30分から。夜は18時からでお願いします。
委員	調書の配布はどうなりますか。
事務局	去年同様、メールで送らせていただきます。
委員	事業は12日までですね。
事務局	はい。できればそれをお願いします。
委員長	その他何かありますか。
委員	質疑応答の時間が増えたことは意見交換できるという点でよかったと思います。 今回の答申を見ても数値化されているので、今年は期待したいと思っている。
事務局	総合計画の目的に沿った内容を現時点でどう考えているのかというところをおっしゃっていただければ、議論も活発になると思いますのでよろしくをお願いします。
委員長	今回は日程に余裕があり、中1ヵ月くらい空くので、資料も十分やり取りできる。 各課の準備も楽になると思います。他になければ終わりたいと思います。 それでは、これで第1回さぬき市行政評価委員会を閉会いたします。お疲れさまでした。
閉会(10:53)	